

# 南城市 観光振興計画



平成19年度  
南城市

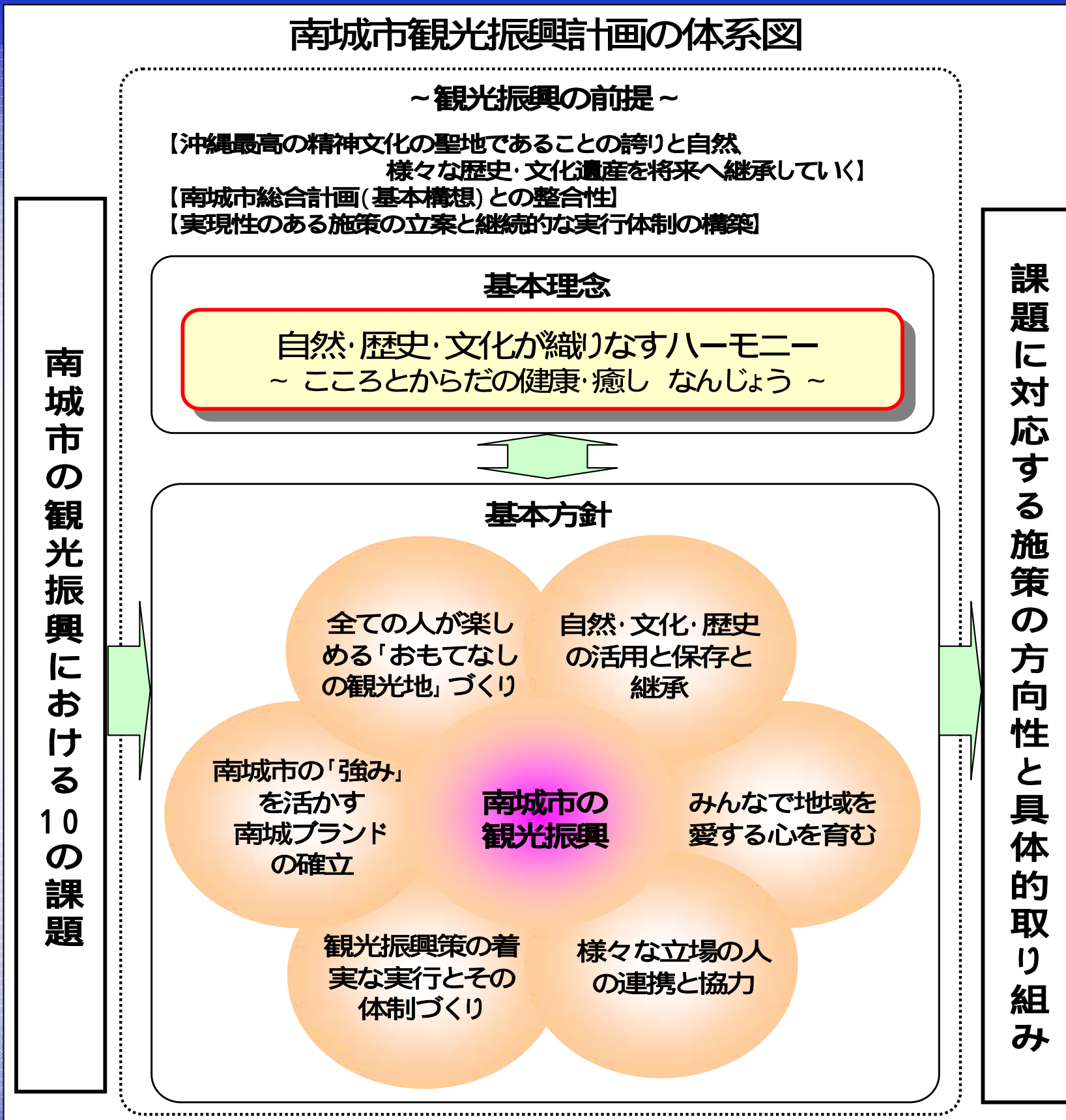
本計画の目的  
守るべきものと活用すべきもの  
のメリハリをつけた観光振興を図  
ることが求められます。

そこで、南城市観光振興計画を  
策定し、総合的・体系的な計画観  
光振興を検討し、南城市として目  
指す観光の方向性を明確にし、そ  
れを確実に実行していくための方  
策を位置づけることを目的としま  
す。

### 策定の留意点

- だれもが理解し、共感し、伝えること  
ができる内容であること
- 明確なビジョンに基づく具体的な  
目標値の設定を行うこと
- 目標実現のための実行組織の有  
り方を示すこと
- 目標実現に向けた役割分担を明  
確にすること

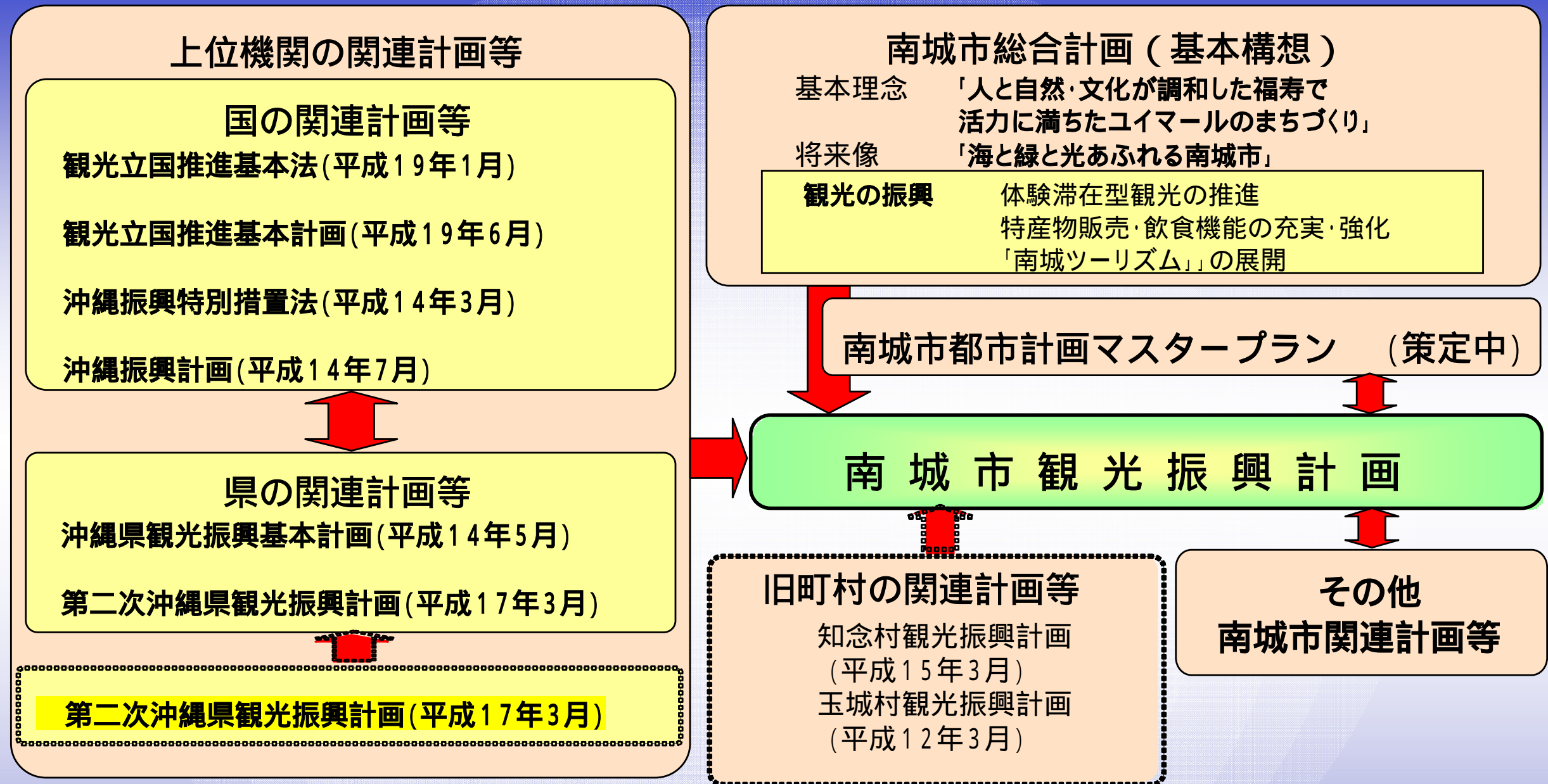
## 南城市観光振興10画の体系図



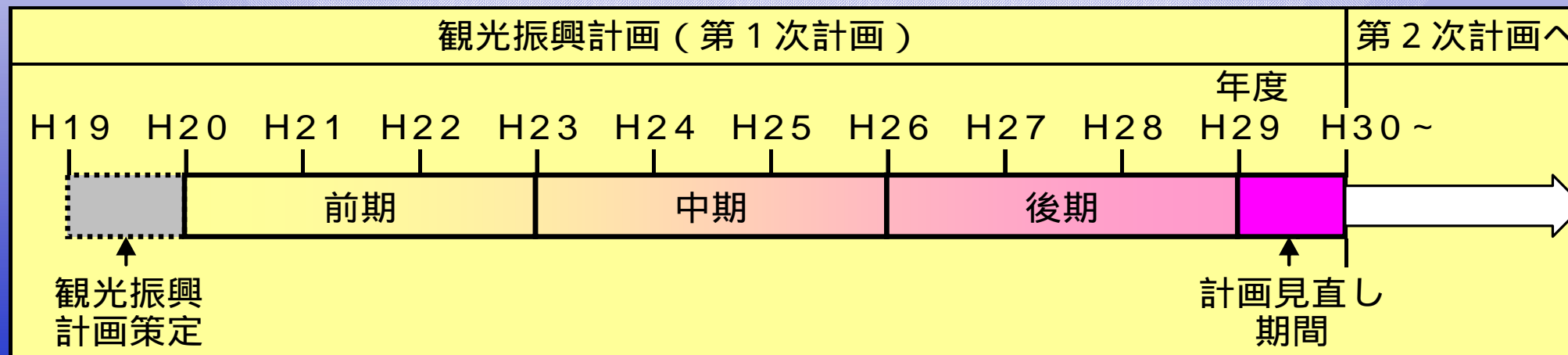
南城市の観光振興数値目標 10年後(平成29年度)

観光関連施設等利用者数を300万人とする。

# 位置づけ



# 計画期間



## 南城市の観光振興における10の課題

南城市としての観光施策の方向性を打ち立てる必要性がある

実効性のある具体的な施策と取組体制を整える必要性がある

既存の観光資源や施設等を有効活用する必要性がある

環境の保護、伝統文化を保護していくための取り組みの必要性がある

情報提供や発信等の仕方を効果的かつ組織的に行う必要性がある

観光振興による産業の活性化・企業育成のため、行政・企業・市民の連携を図る必要性がある

観光振興に市全体で取り組むための意識改革の必要性がある

観光客を受け入れる施設のキャパシティを増やす必要性がある

地域の人材を育成する必要性とその有効活用の必要性がある

観光基盤の整備改善・充実の必要性がある

## 【観光振興基本方針】

### 方針1 南城市の「強み」を活かす南城ブランドの確立

久高島や斎場御嶽など、豊かな自然・様々な歴史文化遺産・「おきなわワールド文化王国・玉泉洞」などの強みを活かし、体験滞在交流型観光を実現します。

### 方針2 観光振興策の着実な実行とその体制づくり

強みを活かす取り組みや全ての人を楽しめ、やさしい観光地づくりのための観光基盤整備、情報発信等を着実に実行していくための体制を整えます。

### 方針3 自然・文化・歴史の活用と保存と継承

多くの人を訪れることから壊れる可能性を減らすために、規制等を検討し、今ある財産を次世代に確実に残していくための取り組みを行っていきます。

### 方針4 様々な立場の人の連携と協力

観光振興への取り組みは、みんなが連携・協力することによって、より大きな効果が生まれるものと考えます。

### 方針5 みんなで地域を愛する心を育む

大人から子どもまで日頃から地域資源と触れ合う機会などを通して、みんなが地域を愛する心を育むことができるような取り組みを行っていきます。

### 方針6 全ての人を楽しめる「おもてなしの観光地」づくり

楽しむことは、こころとからだのバランスを保ち、健康・癒しに通じます。そのため、様々な取り組みや観光基盤整備、サービスの提供などを行います。